

# IPv4アドレス在庫枯渇及びIPv6導入に向けた 対応状況調査結果

---

## ■ 目的

- ISPにおいて本格的にインターネットのIPv6接続サービスが開始され、またIPv4アドレス在庫枯渇から2年が過ぎたことを受けて、各種インターネット事業者の最新のIPv6サービス対応状況を把握する。

## ■ 調査実施者

- 総務省(三菱総合研究所に委託)

## ■ 調査時期

- 2013年3月中旬～下旬(調査基準日:2013年3月1日)

## ■ 調査対象

- ISP事業者657社、iDC/ホスティング等事業者294社、ASP/CSP事業者966社に対して、Webアンケート方式で実施。

## ■ 回収数

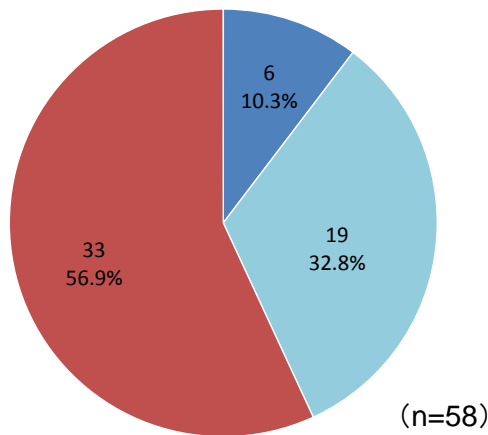
- ISP事業者 123社(回収率18.7%。CATV事業者81社、ISP(CATV以外)事業者42社)
- iDC/ホスティング等事業者 50社(回収率17.0%)
- ASP/CSP事業者 56社(回収率5.8%。固定系50社、モバイル系40社(一部重複回答有))

## ■ 調査項目

- IPv6サービスの対応状況
- IPv4アドレス在庫枯渇への対策状況 等

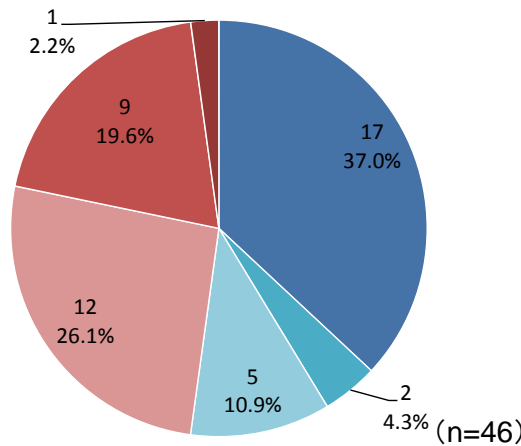
- CATVを除くISP事業者は、平成22年度時点でIPv6に対応していたのは実験サービスも含めて10.3%であったが、平成24年度には商用サービスを提供している事業者が53.7%まで増加している。
- IPv6の提供を予定している事業者まで含めると、6割以上(26社。63.4%)を占めるようになってきている。

IPv6サービスへの対応状況  
(ISP事業者(CATV事業者を除く):平成22年度)



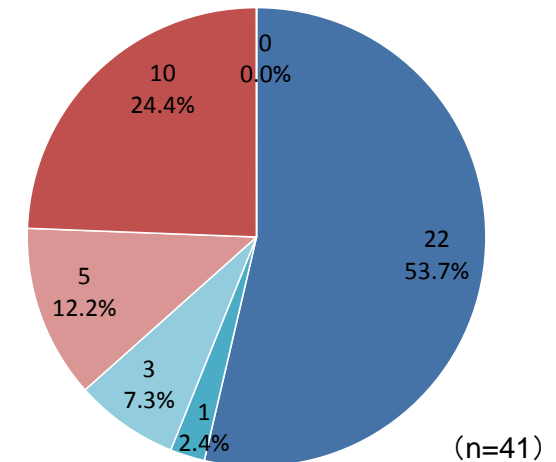
- 既に提供中(商用および実験サービス)
- 提供予定(対応中)
- 提供未定/未検討

IPv6サービスへの対応状況  
(ISP事業者(CATV事業者を除く):平成23年度)



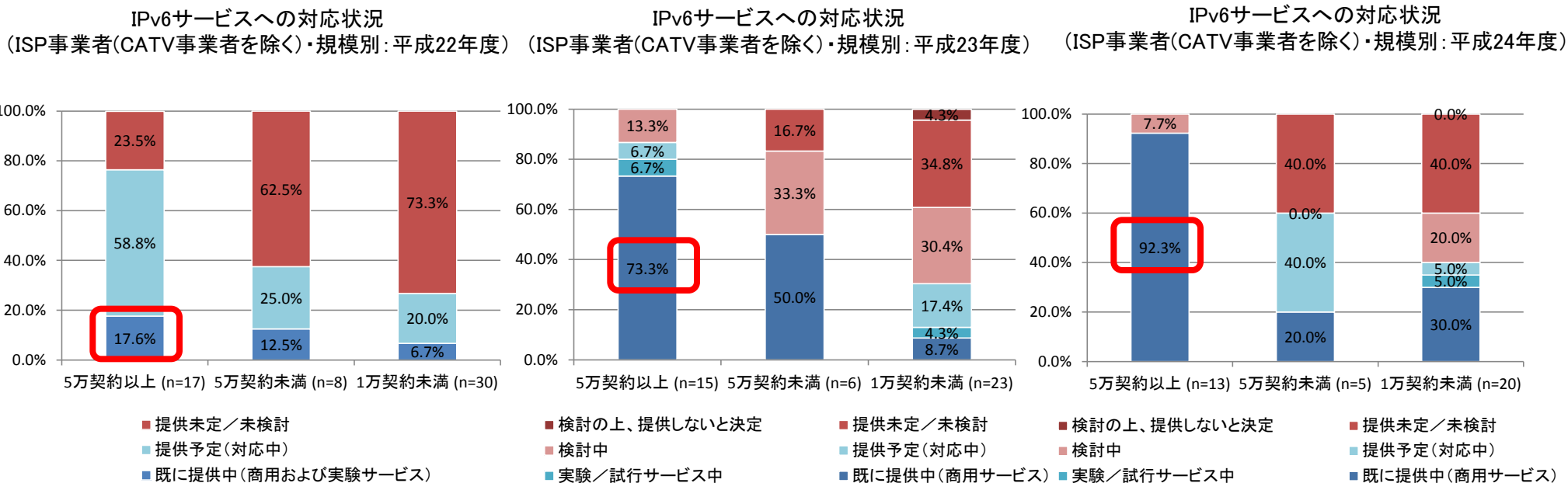
- 既に提供中(商用サービス)
- 提供予定(対応中)
- 提供未定/未検討
- 実験/試行サービス中
- 検討中
- 検討の上、提供しないと決定

IPv6サービスへの対応状況  
(ISP事業者(CATV事業者を除く):平成24年度)



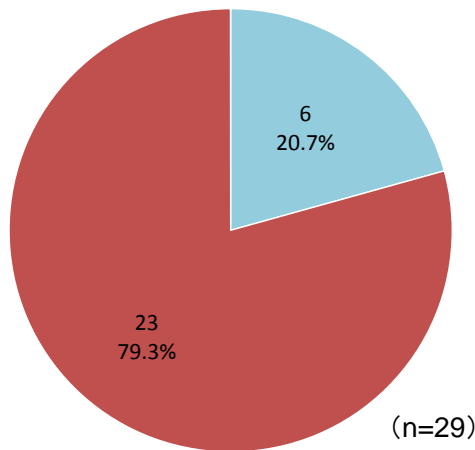
- 既に提供中(商用サービス)
- 提供予定(対応中)
- 提供未定/未検討
- 実験/試行サービス中
- 検討中
- 検討の上、提供しないと決定

■CATV事業者を除くISP事業者について事業規模別に比較すると、5万契約以上の利用者がいる大規模事業者は9割以上(92.3%)がIPv6に対応した商用サービスを「既に提供中」である。



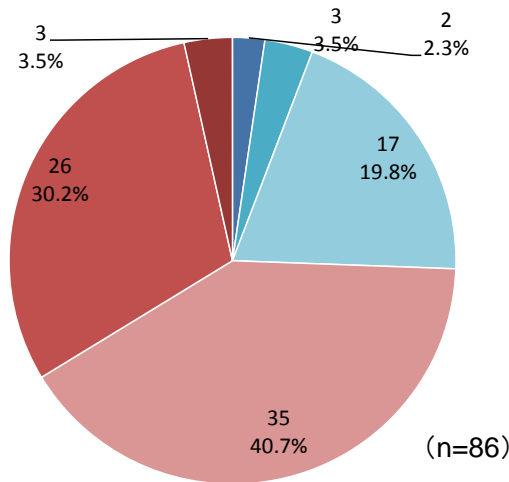
- CATV事業者は、平成24年度時点でIPv6の商用サービスを提供している事業者は5.0%(4社)という状況であり、平成23年度の2.3%(2社)からは伸びているものの、全体的には普及が遅れている状況である。
- 平成24年度時点で、IPv6への移行について「提供未定／未検討」という事業者の割合が56.3%となっている。

IPv6サービスへの対応状況  
(CATV事業者:平成22年度)



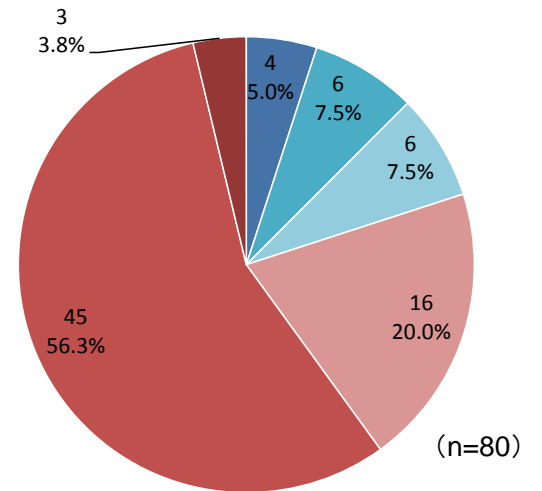
- 既に提供中(商用および実験サービス)
- 提供予定(対応中)
- 提供未定／未検討

IPv6サービスへの対応状況  
(CATV事業者:平成23年度)



- 既に提供中(商用サービス)
- 実験／試行サービス中
- 提供予定(対応中)
- 検討中
- 検討の上、提供しないと決定
- 提供未定／未検討

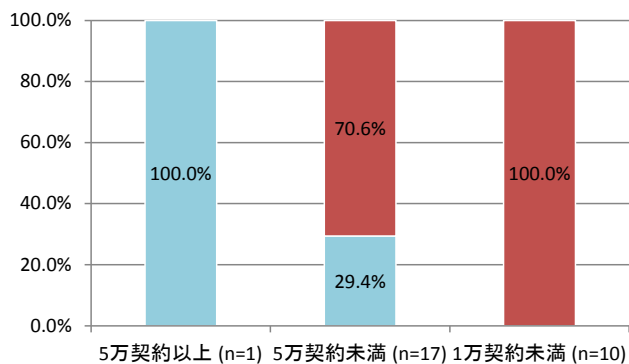
IPv6サービスへの対応状況  
(CATV事業者:平成24年度)



- 既に提供中(商用サービス)
- 実験／試行サービス中
- 提供予定(対応中)
- 検討中
- 検討の上、提供しないと決定
- 提供未定／未検討

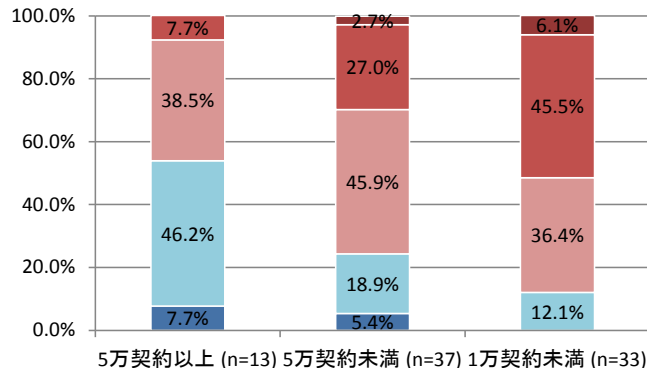
- CATV事業者について事業規模別に比較すると、5万契約以上のISPでは、実験サービスの提供を含めると、既にIPv6サービスの提供を始めた事業者の割合が1/3に達している(36.4%)。
- ただし、中小規模の事業者では、ほとんどIPv6サービスの提供が行われておらず、1万契約未満の事業者では、7割以上(73.0%)の事業者がIPv6サービスについて「提供未定／未検討」と回答している。

IPv6サービスへの対応状況  
(CATV事業者・規模別：平成22年度)



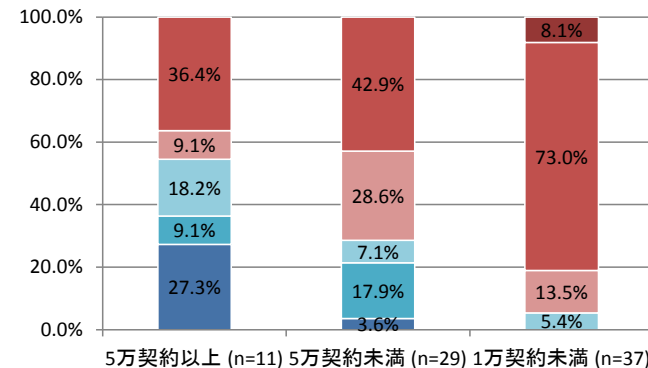
- 提供未定／未検討
- 提供予定(対応中)
- 既に提供中(商用および実験サービス)

IPv6サービスへの対応状況  
(CATV事業者・規模別：平成23年度)



- 既に提供中(商用サービス)
- 実験/試行サービス中
- 検討中
- 検討の上、提供しないと決定
- 提供未定/未検討

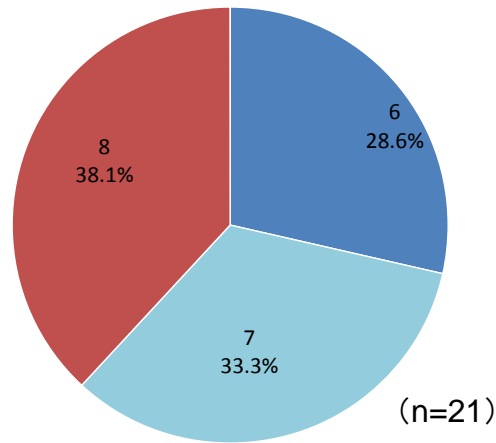
IPv6サービスへの対応状況  
(CATV事業者・規模別：平成24年度)



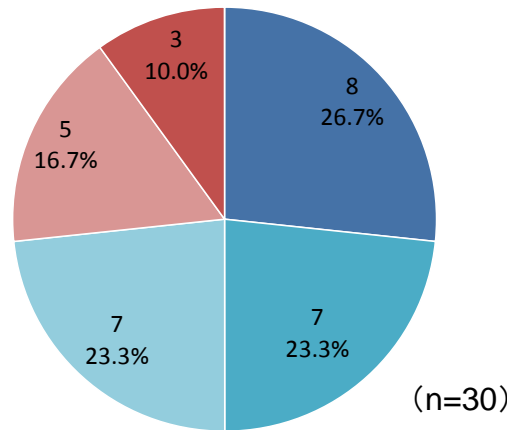
- 既に提供中(商用サービス)
- 実験/試行サービス中
- 検討中
- 検討の上、提供しないと決定
- 提供未定/未検討

- iDC/ホスティング等事業者のIPv6サービスの提供状況は、昨年と同様で、約1/4の事業者(26.0%)が既に商用で提供を行っている。
- 昨年よりも実験・試行サービス中と、提供予定の事業者の割合が減少し(46.6%→26.0%)、「検討中」の事業者と「提供未定/未検討」の事業者の割合が増加している。(26.7%→48.0%)。昨年に比べてサンプル数が増加しているが、その際に小規模事業者が多く増えており、その小規模事業者の対応が進んでいないことが理由である。

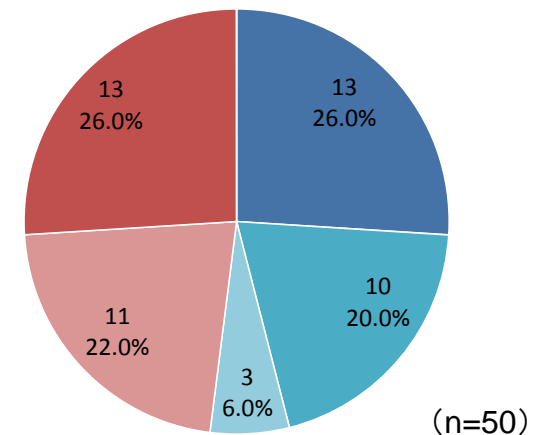
IPv6サービスへの対応状況  
(iDC/ホスティング等事業者:平成22年度)



IPv6サービスへの対応状況  
(iDC/ホスティング等事業者:平成23年度)



IPv6サービスへの対応状況  
(iDC/ホスティング等事業者:平成24年度)



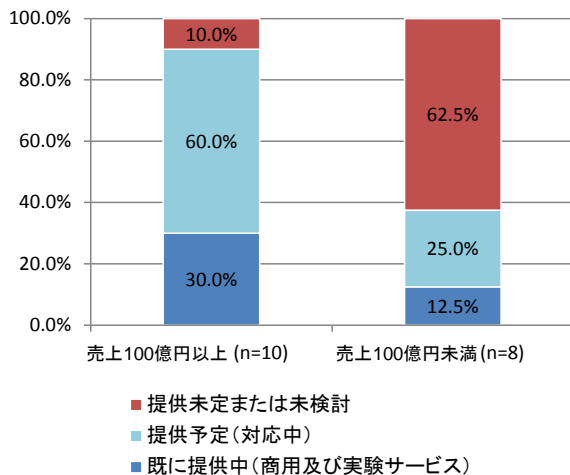
■既に提供中(商用及び実験サービス) ■提供予定(対応中)  
■提供未定または未検討

■既に提供中(商用サービス) ■実験/試行サービス中  
■提供予定(対応中) ■検討中  
■提供未定/未検討 ■検討の上、提供しないと決定

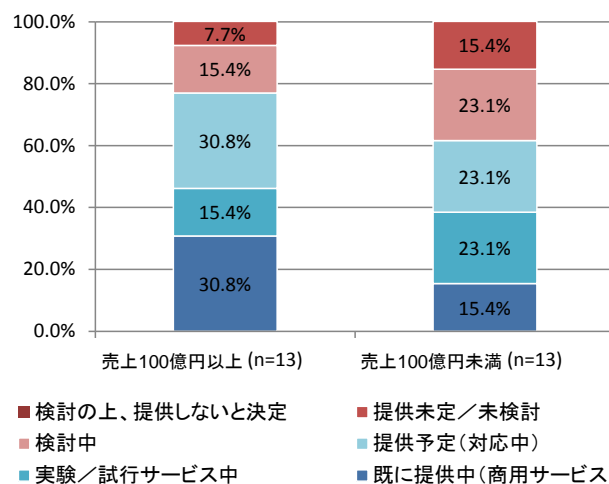
■既に提供中(商用サービス) ■実験/試行サービス中  
■提供予定(対応中) ■検討中  
■提供未定/未検討 ■検討の上、提供しないと決定

- iDC/ホスティング等事業者について売上規模別に比較すると、売上100億円以上の大規模な企業の方がIPv6対応が進んでいる(売上100億円以上の事業者の商用サービス提供割合が37.5%であるのに対して、売上100億円未満では18.8%)。
- 時系列で比較すると、大規模事業者では30.8%から37.5%、小規模事業者では15.4%から18.8%と、共にIPv6への対応の伸びはあまり大きくはない。

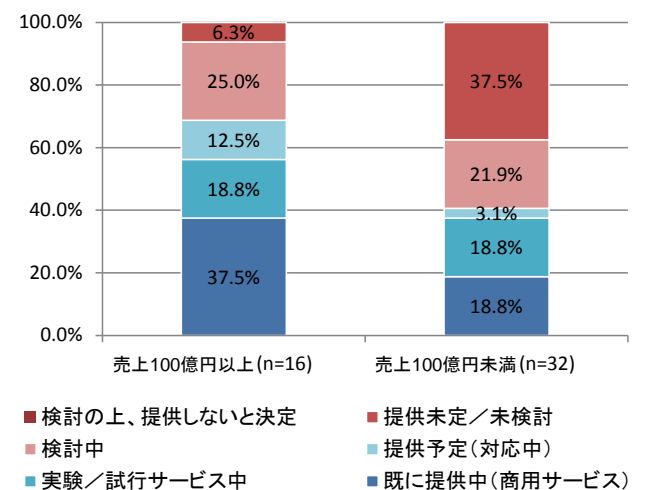
IPv6サービスへの対応状況  
(iDC/ホスティング等事業者・規模別:平成22年度)



IPv6サービスへの対応状況  
(iDC/ホスティング等事業者・規模別:平成23年度)



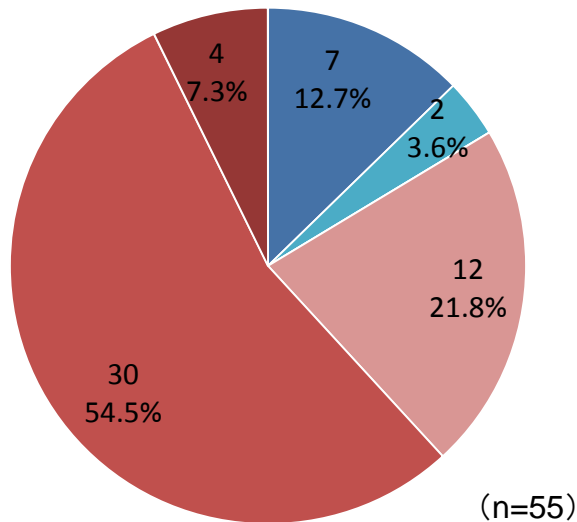
IPv6サービスへの対応状況  
(iDC/ホスティング等事業者・規模別:平成24年度)





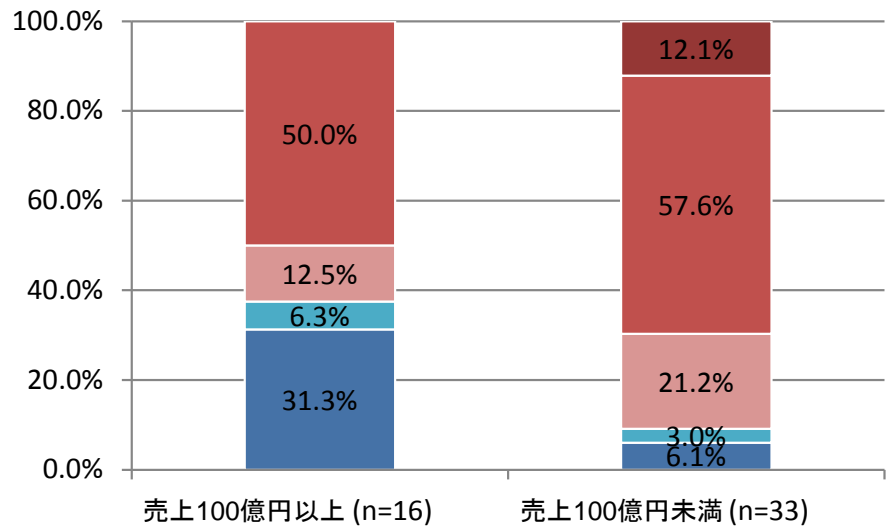
- ASP/CSPサービスのIPv6サービスの提供状況については「既に提供中(商用サービス)」が12.7%とあまり進んでおらず、「実験／試行サービス中」とあわせると16.3%がサービス提供をしているという状況である。
- 事業規模別に比較すると、売上100億円以上の大規模事業者の方が、売上100億円未満の小規模事業者よりも多くIPv6の商用サービスを「既に提供中」である(大規模事業者が31.3%に対して小規模事業者は6.1%)。

IPv6サービスへの対応状況  
(ASP/CSP事業者:平成24年度)



- 既に提供中(商用サービス)
- 実験／試行サービス中
- 提供予定(対応中)
- 検討中
- 提供未定／未検討
- 検討の上、提供しないと決定

IPv6サービスへの対応状況  
(ASP/CSP事業者・規模別:平成24年度)



- 検討の上、提供しないと決定
- 提供未定／未検討
- 検討中
- 提供予定(対応中)
- 実験／試行サービス中
- 既に提供中(商用サービス)